

令和5年度第4四半期景況調査〔1月～3月期〕報告

由布市商工会

I : 調査要領

1. 調査概要

- 1) 調査期間 : 令和6年1月～令和6年3月
- 2) 対象企業数 : 由布市商工会管内15事業所 (3月に実施)
- 3) 調査方法 : 経営指導員によるヒアリング調査

2. ヒアリング事業所の地区別内訳

地区別	庄内	挾間	湯布院
事業所数	5	5	5

3. 業種別内訳

業種	製造	建設	小売	サービス
事業所数	2	3	5	5

※調査対象事業所数が少ないため、全事業所での報告とします。

内容はD I 値のみ報告いたします。

※D I (前年同期比) は、売上額 (完成工事額) ・客数 (受注工事額) ・資金繰り ・採算について増加 (上昇、好転) 事業所から減少 (低下・悪化) の事業所割合を差し引いた値です。

(+の場合は「好転」、▲の場合は「悪化」となります。

II : 管内景況判断

1. 令和6年1月～3月調査分

1) 令和6年1月～3月景況判断

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算
景況判断				
D I 値	▲13.3%	▲13.3%	▲7.1%	▲21.4%

2) 令和6年1月～3月の景況見通し

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算	業況
景況判断					
D I 値	▲7.1%	▲20.0%	0.0%	▲13.3%	▲28.6%

3) 設備投資計画

① 設備投資計画の有無

設備投資計画	すでに実施	ある	なし
事業所数	0	0	15

② 設備投資内容

4) 現在直面している経営上の課題：上位3件（複数回答あり）

順位	問題点	事業所数
1位	材料仕入単価の上昇	6
2位	ニーズの変化の対応	5
3位	人件費の増加	4

5) 業況判断の背景として事業所が感じていること

材料の高騰による利益率の減少が続いている。
仕入単価の高騰が続いている為、料金改定を検討しなければならないと感じている。
新規顧客が減少傾向にあるため、新たな取組を模索する必要がある。
観光客も増えている為、原材料高騰に対応して価格改定を行いながら利益確保を行っている。